



明るく広々とした居間になりました。



前橋支店長
飯塚 邦彦

お客様係
荻野 渉

Story of the house

実家も斉藤林業で！ 古民家リノベーション

「ご無沙汰してます、なかなか伺えなくてすみませんねえ！どうされました？不具合でも？」
電話のお相手は、6年前に桐生市黒保根町で建築させていただいた関口様からでした。
「いやいや、うちのほうは相変わらず快適に住まわせてもらってますよ！じつは、両親が家を直したい
と言ってるので、相談に乗ってもらっていいですか？」専業農家のご実家敷地内で工事をさせてい
ただいたということもあり、6年前の新築の時には休憩中にお茶やお菓子を出していただいたり、
採れた野菜をいただいたり、上棟の時には母屋でごちそうになったりと、お父さん、お母さんには
大変よくしていただきました。また、お世話になれるなんて大変ありがたく、うれしいかぎりです。
「ありがとうございます！じゃあ、さっそくご両親に連絡して打合せにうかがいますね。」

「それまでアパートで別に暮らしてた息子たちが敷地内に家を建てて、孫の成長や誕生を間近で見
られてほんとに良かったんだけど、母屋が古いままなんで、息子の家と行き来するとあまりに
違いがあるんで、うち(母屋)も冬あったかくて、明るくして、台所や風呂なんかも新しくして暮ら
しやすくなつたんだいねえ、そうすればみんな集まってにぎやかになるしねえ。」

と今回のリフォームの動機をお話してくださいました。

築100年の大きな養蚕農家ですから、すべてをリフォームするのも大掛かりとなってしまいますの
で永年住み慣れた家の毎日使う部分だけを暖かく、快適にという方針で決まりました。

内容がほぼ決まり見積もり提示 「まあ、無理できる範囲だんべえ、頑張って貯めたお金も元気なう
ちに使わないと、あの世には持って行けないしのお。まっ、斉藤林業さんなら信頼してるんでよろし
く頼まいるお！はっ、はっ、はっ〜(笑)」と、無事ご用命いただき、お彼岸明けからの着工と相成りま
した。打合せにお邪魔するたびに「もう、今から楽しみで・・・」とお母さん、みるみる片付いていく
様子を見て納得。工事は開けてみないと分からないリフォームの難しさや、工期の見立ての甘さな
どもあり大幅に工期がのびてしまいましたが、無事工事も終わり納めさせていただきました。



お子さま世帯の新築、親御さま世帯のリフォームと大変お世話になりました。

担当者
営業 飯塚、設計 福地、工事監督 荻野と息子様
邸の新築時のメンバーで今回もお手伝いさ
せていただきました。普段は新築工事がメインで
すが、手を加えながら長く使える良いもの造り
という、斉藤林業の家のコンセプトを凝縮した
ような経験をさせていただきました。

お母様
土間に作ってもらった台所で、そば打ちや郷
土料理を近所の若い人に教えようと思ってい
るんですよ。最新のIHクッキングヒーター
も使えるか不安でしたが、習うより慣れるで
使ってみたら本当に便利で驚きました。



以前の居間。
ガラス戸の奥が台所でした。



お母様しか
勝手がわからなかった台所。



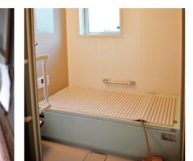
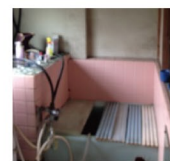
工事
中風景



驚いたことにお父様が家事を
手伝ってくれるようになったとか。



土間との昇り降りも
これからは楽々。



劇的に変わった浴室



チクタクと時を刻む
振り子時計もまだま
だ現役です。



インテリアに
取り込んだ囲炉裏で
燻された構造材



また遊びに来たよー

お父様
家財の片付けや仮住まいで、肉体的にも大変
だったので5年後だったらできたかどうか…、
元気なうちにやっちゃえて良かったです。
孫が遊びに来て、にぎやかに走り回る様子
を見られてうれしいですね！

「山に木を切りに行くから手伝ってくれ！」と、飯塚支店長からの応援要請で、今井もお手伝いさせて頂くことになり、今回は！山に木を切りに行って参りました！ 事のいきさつは現在工事中の田村様がまだ、住宅会社の選別をされている最中。「私（奥様）の祖父が植え、育てた杉の木を私たちの家づくりに使えますか？」というご要望に対し、「もちろんできます！」と、お応えした齋藤社長。



お客様係 今井 唯登

元々林業を営んでいた為、伐採に適した時期を見据えての即答。“尊敬”の一言です。

詳しくお話を聞かせていただくと、奥様のお爺様が山の一部を所有しており、そこで立派に育った群馬の杉の木を「大黒柱」として利用したいのだそうです。奥様は昔からお爺ちゃんつ子で「その木を家づくりに利用できれば私たちもお爺ちゃんも幸せ！」とのことでした。



いよいよ伐採！いざ山へ！

①ここからは齋藤社長のテリトリー。ズンズンッと道なき道を切り進み、辺りを見渡し目利きし、トントントンッと木を叩いたり。昔から木と向き合っている社長ならではの、熟練の技が光ります。↓



②置いて行かれないように一生懸命山を登る航甫(こうすけ)ちゃんと麗(うらら)ちゃん。↓



③「これ立派だねー！」やつとの想いで見つけた立派な大木に目印をつけ、記念にハイ！チーズ♪↑



④いよいよ齋藤社長により伐採されます。静かな森林にエンジン音が鳴り響き、地響きと共に倒れ込む大木の姿に、一同「おーー!!」と感動の一瞬でした。↑

⑤こうして倒れた木をみんなで「玉切り（必要な長さに切ること）」にし、大切にトラックへと積み込み、本社工場まで運ばれていきました。↓



そして今。あの大木は・・・。

弊社自慢の「燻煙乾燥炉」から出てきた！という匂いを嗅ぎ付け（←燻製なだけに）早速会いに行ってきました！本社工場には田村様ご家族もいらつしやり、大黒柱と“感動の再開”を果たしているところでした。「どれにしようかな～?」「こっちもいいけどこっちの木目も綺麗だね♪」自分達で伐採した木は子供のように可愛いですよね！



こんな素敵なおコメントも頂きました♪「いつも肩車してくれてたお爺ちゃんの木を、素敵なお家づくりに使えるなんて思っても見なかったの、驚きとともに感動しています！また、お世話になった保育園さんにも“ままごとキッチン”が寄贈できて、斉藤林業には本当に感謝しています♪」

引き継がれる想い

大好きなおじいちゃんが植え、大切に育てた杉の木を田村様ご家族・御両親様で伐採し、孫である奥様のお住まいづくりに使用し、ひ孫であるお子さんたちとその家で暮らし、健康に育つ。こんな素晴らしいストーリーの一部に携わることができたのも斉藤林業だからだなあ。なんて、胸を熱くする今井でした。笑



左：広瀬（工場）
中：飯塚支店長
右：今井

ご協力させていただいた
森の男達→

撮影：社長

編集後記

森の国だより 7月号を振り返って・・・



前橋支店長
飯塚 邦彦

ホームオーナー様と結成している音楽バンド「森の音楽隊」、お客様感謝祭での演奏も今年で4回目となります。いい意味で肩の力が抜けて楽しめるようになってきました。本番を間近に控え猛特訓中です！



お客様係
福地 高昌

今年から日報を付け始めました。日々目標を持ち絶えず全身することを心がけて仕事とプライベートが両立できるように頑張ります！



お客様係
荻野 涉

今回、久しぶりのリフォーム工事ということで、、、やはり大変ですね。とても勉強になりました。



お客様係
今井 唯登

7月号から編集長を勤めさせて頂きます！今回は新入社員として第1号。今回は編集長として第1号。次回は・・・。乞うご期待！



お客様係
高野辺 さつき

初めて記事を書かせて頂きました。皆様に楽しくわかりやすい記事を書くように頑張ります！

ぐんまの木の家

GREEN TOMORROW

斉藤林業

株式会社 斉藤林業

●本 社 / 沼田市発知新田町759-1 TEL: 0278-50-4118

□前橋支店 デザインセンター / 前橋市鶴光路町265-1 ☎ 0120-82-0601

□生活情報提案ショップ GREEN TOMORROW / 前橋市小相木町764 TEL: 027-280-3110

□高崎展示場 / 上毛新聞マイホームプラザ高崎会場内 TEL: 027-388-0111

□宿泊体験型オープンハウスRustico / 高崎市棟高町(イオンモール高崎北) TEL: 027-372-3110



総務・広報
登坂 孝子

毎月第3日曜日に開催される「大人の木工教室」は、ご自宅に合ったお客様だけの家具づくりを板選びから始まり、デザイン・製作まで楽しむことができます。ホームオーナー様をはじめ、家づくりをご検討中のお客様にもご参加いただいている弊社ならではのイベントです。

5月の木工教室



現在建築中のマイホームのリビングに合う「座卓」を担当の鈴木さんに提案して頂き、杉材で楕円形を選びました。電動工具に不慣れでしたが、家具工房のみなさんの丁寧な指導もあり、作業中は楽しく温かみのある座卓が完成しました。 渋川市 石原様

5月のままごとキッチン製作 今回は69・70施設目です。



渋川市第五保育所様



渋川市第五保育所様は先月製作頂きました学童保育所けやきクラブ様よりのご紹介でお申込みを頂きました。



富岡市すみれ保育園様



富岡市すみれ保育園様は建築中の田村様のご紹介でお申込みを頂きました。田村様ファミリーにもご参加頂き賑やかに製作をして頂きました。

地域貢献の一環として、群馬県産材の建築端材を使い2012年より地域の保育園や幼稚園に寄贈活動を始めた「ままごとキッチン」。お申し込みお待ちしております。

5月のままごとキッチンお披露目会

学童保育所けやきクラブ様

5月12日(木)



歌のプレゼント！感動しました♡



手づくりのお土産。
花びらも葉も
折鶴でできています！

渋川市第五保育所様

5月31日(火)



木の枝を使って。
みんなの笑顔を書きつけてました！

ぼくくぼの工場なう～！

～今回の木工作品はこれだ！～



総務 久保 慎也

さて、感謝祭まで1ヶ月を切りました！皆様お申し込みはお済みでしょうか？

今年も開催されます「お客様大感謝祭」の実行委員長を務めさせていただきます、

ぼくくぼですがー

皆様に楽しんで頂く為イベントの企画に苦戦中であります!! 今回のテーマは、「笑顔」。

みなさんの喜んでいる笑顔を想像し、ステージでの出し物、自然素材を使用した新ブース、時間割や各配置等々毎年楽しんで頂けるよう現在、実行委員会でイベントを模索しております。

そんな中、家具工房長 増田さんより、今年の木工作品の試作が上がってまいりました～

「ベンチ型小物入れ」と「ペン立て貯金箱」!!

2点ともいい感じで実行委員会も納得の即採用です。

残り日数あとわずか！楽しい感謝祭を成功させますので是非遊びに来て下さいね!!

申込み期限は7/10(日)まで

詳しくは別紙イベントチラシをご覧くださいませ。



「できたぞ!!」と誇らしげな増田工房長



可愛い「ベンチ型小物入れ」



2WAY「ペン立て貯金箱」

「今年もやるぞ!!」
イベント模索中の実行委員たち



「家族でゆっくりディナーを楽しみたいけど、子どもが小さいから他のお客様に気をを使うしすぐ

飽きちゃってゆっくり外食なんて何年もした事がないのよね。」

こんなママの声から始まりました。ですから月1回の週末だけの完全予約営業とさせていただきます。

メニューを考えたり準備もあるので8月から出来たら良いな～なんて考えております。

ママやパパにゆっくりお過ごしして頂きたいので1日7組様限定とし、コース料理とさせていただきます。

またグリーントゥモロー内に3月末にオープン致しました、住まいと笑顔をテーマとした、

「スマイル」もご利用頂けます。

「スマイル」を使ってホームパーティーやお誕生日会などにご利用なさってはいかがでしょうか？

アパートじゃ狭いしお片づけが面倒なんて方もいらっしゃるのでは？

日頃よりグリーントゥモローではお客様からのご要望やご意見に素早く対応していきたいと心がけております。

それは施設の中で「衣・食・住」の楽しい暮らし方やお過ごし方をご提案し、皆様の居心地の良い“たまり場”的な存在を目指しているからです。

社長 齋藤 英之



美味しい調理でお待ちしています。(グリトモシェフ)



新しい暮らしの発見館 Sumail (スマイル)



大人気のキッズコーナー

みんなでパンづくり

今年の3月に住まいと笑顔をテーマとしたグリトモ「スマイル」が完成し、早3ヶ月。家族が笑顔で楽しんで頂ける時間って何だろう？そう考えている中で、食事をしている時だと気がきました。住宅展示場の様に建物を見学するだけではなく、実際キッチンに立って料理をしていただき家族やお友達とコミュニケーションしていただいたら面白いのではないか？そう考え今回、齊藤林業オリジナル造作キッチンで実際に料理してみる事にしました。家は生活を楽しむ為の道具。もっと汚して使いこななければ造って頂いた職人さんに申し訳ないので。。。今回は子供と楽しめる料理としてパンをつくる事にしました。



お客様係
福地 高昌

まずはリハーサルとしてスタッフで体験



みんなでひたすら練る



備え付けのオーブンで



みんなでコミュニケーション
しながら焼き立てパンを食べる



完成



所要時間1時間半くらいで完成。実際やってみた感想ですが粘土細工している様な感じで面白かったですよ～。

今後、家族みんなで楽しめる企画を考えております。乞うご期待下さい！